



いずみ

令和5年3月1日発行

<学校教育目標>

かしこい子
やさしい子
たくましい子

学校HP



(Tel) 3480-3881 (Fax) 5497-7358 (HP) <http://www.komae.ed.jp/ele/izumi/>

校長 鷲見 真太郎

令和4年度を振り返って

校長 鷲見 真太郎

令和4年度最後のひと月となりました。年度当初にお示しました学校経営方針や教育課程を次年度に繋ぐために、振り返る時期となっております。

本校では、「よりよい自分であろうとし、前向きに生きる子」をベースとして、様々な教育活動を実践してきました。子供たちの変化の様子については、先月の同欄にて、堀口主幹教諭が申し上げた通りですが、本校で実践してきた具体的な取組は、全て上記の児童像につながるものです。

この児童像の文言としてはまず、「よりよい自分」に「なる」のではなく「ある」ことにこだわっています。「なる」という行為や行動、変容を前提とする言い方には、つねに良い方向に進まなければならないといった、やや強迫観念的な意味が内在するイメージを私は持ちます。また、今現在が不完全な悪で、そこから良いものに変わらなければならない、成長しなければならない、といった意味も含まれているように思われます。もちろん、学校は子供たちの学びの場、成長することは望ましいことですが、私はまず、子供たちが自分自身の存在、今、生を受けここに「ある」ことを何よりも大事にしてほしいと考えています。

子供は必ず成長していきます。しかし、それは常に右肩上がりに成長し続けられるわけではありません。時には足踏みして前に進めず、どんどん内にもこもってしまう、そんな時期もあるかと思います。「よりよく」「ある」ためには、「前向き」な姿勢は不可欠です。前向きになれる子には、手助けが必要です。前向きになれる原因や理由を見つけ、解消してあげることは大事ですが、それだけですぐに前向きになれるわけではありません。いわゆるモチベーションを上げるための研究は、心理学を中心に長年行われていますが、有効な手立てやアプローチはあるものの、決定的な手立てがあるわけではありません。

本校では来年度も、有効だと思われる手立てとして、さまざまな取組を行っていきます。また、担任も子供たち一人一人に合わせて、さまざまな支援やアプローチを行っていきます。地域・保護者の皆様にも、一体となった取組に今後ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

○令和5年度始業式

日時：令和5年4月6日(木)
特別時程 2時間授業
登校時間：8時10分までに登校
下校時間：10時10分頃
集合場所：校庭
持ち物：防災頭巾、上履き、筆記用具

○学校だより

先月の学校だよりでもお伝えしましたが、3月の学校だよりから形式を変えました。全学年の行事予定やお知らせを掲載しています。そのため学年だよりはなくし、学校だよりのみとなります。よろしくお願いいたします。